令和２年度
熊野高等学校

熊高タイムズ

６月号

熊高のHPにジャンプします

ようやくスタート

昨年度末からのコロナ禍により順調なスタートを切れなかった本年度ですが、６月１日から学校が再開され、分散登校が始まりました。感染予防の対策をしながらも、徐々に日常の学校生活に戻りつつあります。

しかしながら、油断は禁物です。引き続きマスクの着用やできるだけフィジカル・ディスタンスを保つよう心がけましょう。

厚生労働省より

入学式

学校は休校中でしたが、４月９日には入学式を挙行しました。少人数での実施としたため、残念ながら保護者の方々には式での晴れ姿は見ていただけませんでしたが、専攻科を含めた２

２９名の新入生は担任から一人ひとり呼名され、校長から入学を許可されました。

新入生代表として坂本一慎くん（１E）が力強く今後の抱負を宣誓し、校長式辞の後、在校生を代表して五味海心くん（３E）が歓迎の言葉を述べました。

学年別研修

学校が再開されて、本校が最初に取り組んだのが「研修」です。「あいさつ」をはじめとする礼節については、２・3年生にとってできて当然のことですが、新しい学年のはじめということで、気持ちを新たに再確認をしました。

3年生は加えて進路に関する心構えについても学びました。

上級生として、新入生の見本となる言動を期待しています。

新入生研修

新入生については、コロナの影響で恒例の宿泊研修はできませんでした。しかし、熊野高校で学校生活を送る上で大切なことを学ぶ場として、「新入生研修」は欠かすことができない行事ですので、今年は形を代えて実施しました。本来なら学年全員で気持ちと意識を高め合うプログラムを行うところですが、密を避けるため、2クラスごとの小集団で行いました。

テーマは「Active Connect」

＃気持ちは三密！！！

＃積極的に関わり合う！！！

研修では、日常のあいさつと礼儀や始業時や職員室への入室時のマナーにはじまり、他者理解ワーク、ジェスチャーゲームなど、仲間づくりを目的とした内容もありました。また、二者面談時に定植したトウモロコシの管理も行いました。

校歌もあいさつも大きな声を出すことはできませんでしたが、こんな時だからこそ、理念や意義をしっかり理解して、教わったことを今後実践していってほしいものです。

対面式

6月4・５日に2回に分けて対面式を行いました。本来なら一堂に会して上級生と新入生が対面して新入生を歓迎する行事ですが、コロナの影響で分散で、しかも放送での実施となりました。農場で栽培した歓迎のガーベラの鉢は、生徒会役員がHR教室に出向いて直接手渡しました。

６月１０日に専攻科の自治会総会が行われました。高校課程では生徒総会に当たります。役員改選が行われ、以下のみなさんに決定しました。続いて昨年度の活動報告と、本年度の計画、要望事項等について審議しました。

会長	副会長		書記	
深見 柚月	佐藤 友架	松寺 美由希	矢出 千晶	岩本 幸乃

7月 行事予定

7月1日(水)　生徒会前期役員選挙
7月6日(月)　期末考査発表
　求人一覧配布［毎週月曜］
7月８日(水)　2年保護者科目選択説明会
7月９日(木)　１年保護者科目選択説明会
7月13日(月)～17日(金)　期末考査
7月20日(月)　指定校推薦ガイダンス